

KING OF TIME のバージョンアップ作業を行ないます

リリース情報

2020年6月16日（火）

《勤怠確認済み・勤怠確認申請を行なう際に、在社時間と労働時間を表示することができます！》

実際の在社時間と労働合計時間に乖離があった場合でも、従業員自身が把握していないことがあります。こちらを従業員が正確に把握できるよう、勤怠確認済み・勤怠確認申請を行なう際に、在社時間と労働時間を表示することができます。

《従業員データインポート項目から、休暇残日数・休暇残時間を削除します！》

従業員データインポート項目に、「休暇残日数」「休暇残時間」があります。休暇の残日数をインポートする際、こちらの2項目を使用すると、残日数の付与日がインポート実行日になります。正しい付与日でインポートするには、「休暇付与日数」「休暇付与時間」を使用する必要があります。

誤って使用されることが多いため、「休暇残日数」「休暇残時間」の項目を削除します。

《申請承認フローを CSV データインポートで設定できるようになります！》

申請承認フロー設定を設定する場合、画面上で1所属ずつ設定が必要でした。所属数が多いと設定作業に手間がかかるので、データインポートで設定できるようになります。設定に要する時間を短縮できます。

《補助項目出力機能を追加します！》

補助項目のデータを出力する場合、「カスタムデータ項目設定」で項目を作成する必要がありました。「カスタムデータ項目設定」は作成項目数の上限が20個のため、全ての補助項目を出力できない場合がありました。

「カスタムデータ項目設定」を作成しなくても、補助項目のデータを個別に出力できるようになります。

《月別データ出力項目「休暇残時間」の出力内容を変更します！》

月別データ出力項目に「休暇残時間」がありますが、こちらを出力すると、残日数も一緒に出力されてしまいます。

「残時間」のみ確認したい場合にご希望に添えないので、「残時間」だけを出力するように変更します。

«打刻エラー勤務通知の再通知機能を追加します！»

現在、エラー勤務通知は「前日」の勤怠にエラーがあった場合、1 回のみ通知できます。1 回しか通知できないと、エラー勤務が修正されず、勤怠締め作業時にエラー勤務が多く残ったままになってしまいます。

こちらを解消するため、対象期間を「前日」から「過去 30 日」に、回数を「1 回」から「最大 3 回」通知できるようになります。

«サーバーの負荷対策：「在職外勤務」の検索範囲を制限します»

エラー勤務「在職外勤務」の検索範囲が、現在、過去日/未来日の範囲制限がありません。入社日より前の打刻・スケジュールは、本日より過去 3 ヶ月の範囲で検索するようになります。

«サーバーの負荷対策：通知機能の通知時間に「9：00」「9：30」が新規選択できなくなります»

各種通知機能で、通知時間を「9：00」「9：30」に設定されていることが多く、通知時間が集中するとサーバーの負荷が大きくなります。そのため、「未申請残業通知」「アラート通知」「休暇失効通知」「エラー勤務通知」では、通知時間に「9：00」「9：30」を新規選択できないようになります。

※「打刻忘れ通知」は、出勤予定時間・退勤予定時間を基準とするので、本件の対象にはなりません。

«打刻申請時に画像を添付できるようになります！»

スケジュール申請時のみ画像を添付できていましたが、「打刻申請の際にも、画像を添付できるようにしてほしい」とお声をいただきましたので、打刻申請時にも画像を添付できるようになります。

«申請メッセージ、備考欄の文字数上限が 250 文字になります！»

現在、申請メッセージ、備考欄の入力文字数上限は 100 文字です。海外のお客様がご利用になる場合 100 文字では足りないため、上限を 250 文字に拡張します。

«WebAPI 機能を拡張します！»

これまで、所属単位でしか日別打刻データを取得できませんでした。こちらを、従業員単位で日別打刻データが取得できるようになります。

«機能改修：パスワードポリシー変更時のスマートフォン/フィーチャーフォン環境での挙動修正»

管理者がパスワードポリシーを変更後、My レコーダー・携帯ブラウザ打刻画面からタイムカードを開くと、パスワードの再設定画面が表示されます。しかし、スマートフォン/フィーチャーフォンでのみ、パスワード再設定画面が表示されていません。こちらを、スマートフォン/フィーチャーフォンでもパスワード再設定画面を表示するよう、改修いたします。

※リリース内容は、予告なく変更になる場合がございます。予めご了承ください。

※一部の機能は、管理者による設定が必要な場合があります。

作業日時

2020年6月16日（火） 23:15～24:15

上記作業時間中は、一部機能が制限されます。

ご不便をおかけいたしますが、何卒ご了承くださいますようお願いいたします。

《管理画面・従業員画面へのログインについて》

メンテナンス中は、ログインすることができません。

上記時間外に再ログインをしていただきますようお願いいたします。

《タイムレコーダー機能について》

メンテナンス中にご利用いただける機能は、タイムレコーダーのタイプごとに異なります。

下記をご参照ください。

Windows デスクトップ版タイムレコーダー

Windows PC 専用にアプリケーションをインストールして利用するタイムレコーダーです。

認証リーダー（指ハイブリッドリーダー、指静脈リーダー、指紋リーダー、ICカードリーダー）

による打刻のほかパスワード認証での打刻が可能です。

メンテナンス中も、タイムレコーダーの起動・打刻が行なえます。打刻データは PC に一時保存され、メンテナンス終了後にサーバーへ送信されます。

打刻以外の機能（タイムカード表示、認証情報登録、ヘルプ登録など）はご利用いただけません。

Internet Explorer 版タイムレコーダー

Windows PC に認証リーダー（指ハイブリッドリーダー、指静脈リーダー、指紋リーダー、ICカードリーダー）を接続し、Internet Explorer でタイムレコーダー URL にアクセスして利用するタイプのタイムレコーダーです。

打刻データは PC に一時保存され、メンテナンス後にサーバーへ送信されます。ただし動作モードを「常時オンラインモード」に変更している場合は打刻が行なえません。設定状況は、管理画面内「タイムレコーダー設定」よりご確認ください。

打刻以外の機能（タイムカード表示、認証情報登録、ヘルプ登録など）はご利用いただけません。

注意

**Internet Explorer 版タイムレコーダーはメンテナンス中に起動することはできません。
打刻を行なう場合は、メンテナンス時間帯の前にあらかじめタイムレコーダーを起動してください。**

クラウドレコーダー

所属ごとの打刻 URL にアクセスし、パスワード打刻するレコーダーです。
打刻データは PC ブラウザに一時保存され、メンテナンス後にサーバーへ送信されます。
打刻以外の機能（タイムカード表示やヘルプ登録など）はご利用いただけません。

Myレコーダー

スマートフォンブラウザまたは PC ブラウザでご利用いただけるレコーダーです。
打刻データはブラウザに一時保存され、メンテナンス後にサーバーへ送信されます。
打刻以外の機能（タイムカード表示など）はご利用いただけません。

注意

**Myレコーダーはメンテナンス中に起動することはできません。
打刻を行なう場合は、メンテナンス時間帯の前にあらかじめタイムレコーダーを起動してください。**

携帯ブラウザ打刻

携帯電話で個人ごとの打刻 URL にアクセスし、クリック打刻するレコーダーです。
メンテナンス中はすべての機能がご利用いただけません。

iPad 版タイムレコーダー

iPad に打刻用アプリケーションをインストールし、顔やカラーコードで認証するレコーダーです。
打刻データはアプリケーションに一時保存され、メンテナンス後にサーバーへ送信されます。
打刻以外の機能（タイムカード表示やヘルプ登録など）はご利用いただけません。

打刻専用機

ピットタッチ・プロ、ピットタッチ・ビズ、BT-2000、BT-2500 などの打刻専用端末です。
打刻データは端末に一時保存され、メンテナンス後にサーバーへ送信されます。

リリース情報の詳細を載せた FAQ をご用意しております。下記タイトルで検索のうえ、ご覧ください。

【KING OF TIME のバージョンアップ作業を行ないます】